

## 東京都市計画土地区画整理事業の決定（案）

都市計画品川駅周辺土地区画整理事業を次のように決定する。

名 称	品川駅周辺土地区画整理事業					
面 積	約 17.6ha					
公共施設の配置	道 路	種 別	名 称	幅 員	延 長	備 考
		幹線街路	放射第 19 号線	33m～55m (0m～3.75m)	約 190m	
		幹線街路	補助線街路第 332 号線	18～22m	約 350m	
	土地利用を考慮して、幅員 6.5m～31m の区画道路を適宜配置する。					
	公園及び緑地	地区の北側及び東側に公園（約 0.4ha）を配置する。				
その他の公共施設	排水施設は分流式及び合流式で整備する。					
宅地の整備方針	公共施設整備にあわせて、業務、商業、文化、居住等の複合的な土地利用を図る。					

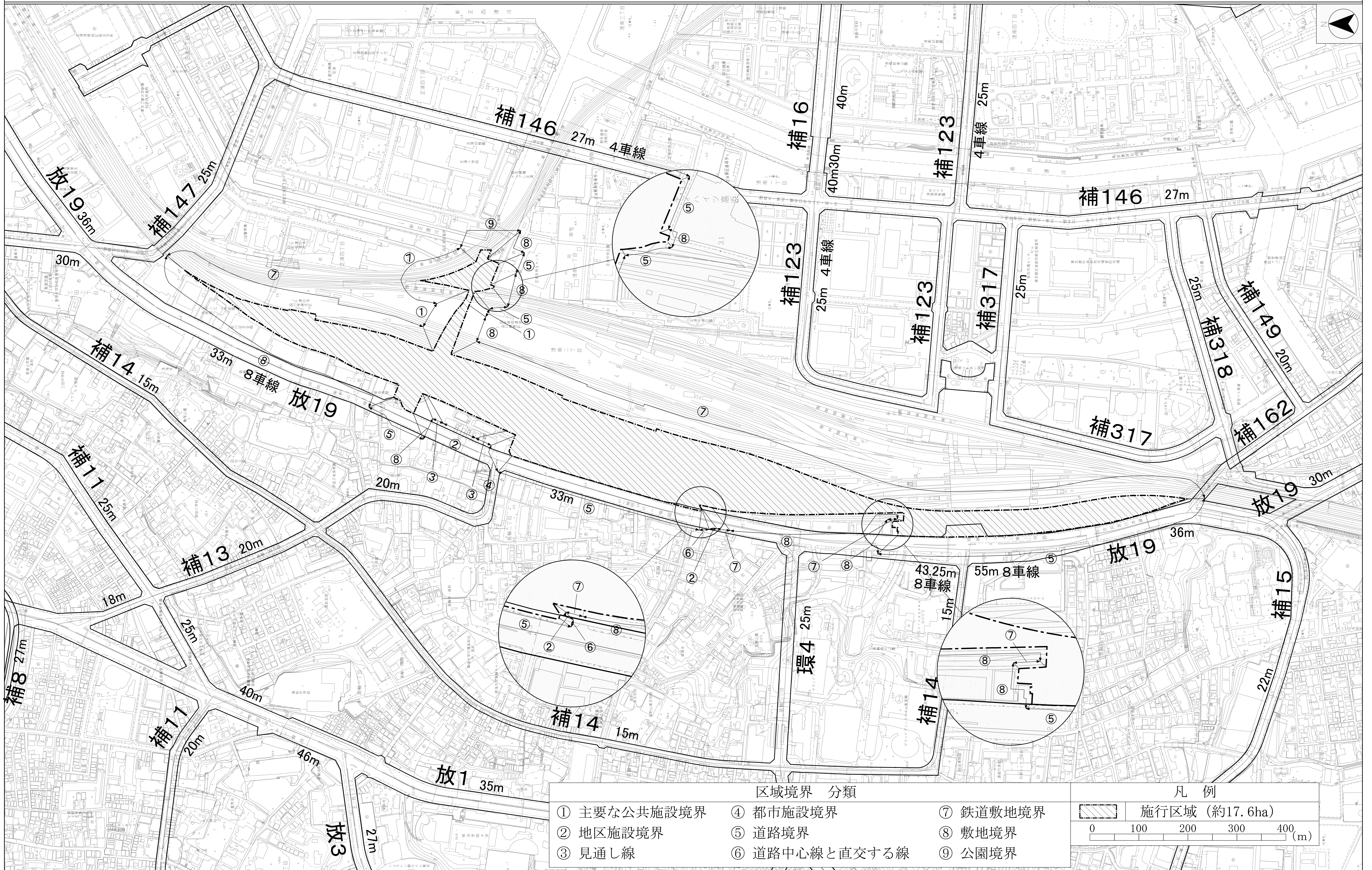
「施行区域は、計画図表示のとおり」

※幅員欄における（ ）内数字は事業区域内における幅員を示す。

## 理 由

都市基盤施設の整備、敷地の整序を進め、土地の有効利用と都市機能の導入を図り、国際交流拠点・品川に相応しい業務、商業、文化、居住等の複合市街地の形成を図るため、土地区画整理事業を決定する。

# 東京都市計画土地区画整理事業 品川駅周辺土地区画整理事業 計画図 施行区域図



区域境界 分類			凡 例	
① 主要な公共施設境界	④ 都市施設境界	⑦ 鉄道敷地境界	施行区域 (約17.6ha) 0 100 200 300 400 (m)	
② 地区施設境界	⑤ 道路境界	⑧ 敷地境界		
③ 見通し線	⑥ 道路中心線と直角する線	⑨ 公園境界		

この地図は、東京都と株式会社ミッドマップ東京の共同著作物である平成23年度東京縮尺1/2,500地形図を利用して作成したものである。無断複製を禁ず。(承認番号) 27都市基交測第85号、平成27年8月12日(許諾番号) MMT利許第23039号-64、平成27年8月12日  
 この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺1/2,500の地形図(道路網図)を使用して作成したものである。ただし、計画線は、都市計画道路の計画図から転記したものである。無断複製を禁ず。(承認番号) 27都市基街都第126号、平成27年7月30日

# 国家戦略都市計画建築物等整備事業を定める理由書

## 1 種類・名称

東京都市計画土地区画整理事業

品川駅周辺土地区画整理事業

## 2 理由

国家戦略特別区域に関する区域方針では、東京圏の目標として、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックも視野に、世界で一番ビジネスのしやすい環境を整備することにより、世界から資金・人材・企業等を集める国際的ビジネス拠点を形成するとともに、創薬分野等における起業・イノベーションを通じ、国際競争力のある新事業を創出することとされている。

また、本地区は、特定都市再生緊急整備地域の「品川駅・田町駅周辺地域」に位置し、地域整備方針では、羽田空港の国際化やリニア中央新幹線の整備を契機に、広域交通の拠点性を強化し、東京と国内外を結ぶサウスゲートにふさわしい交通結節点を形成し、業務、商業、研究、交流、宿泊、居住、教育、文化などの多様な機能が集積する、魅力ある新拠点を形成していくこととされている。

さらに、「品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2014（平成26年9月）」では、「にぎわいと都市力の向上に資する、国際性の高いビジネス拠点と文化交流施設、高質な商業・居住等の複合空間」や「世界と日本各地からの人々を迎え入れる交通結節点」などの将来像を示している。

これらの計画等を踏まえ、都市基盤施設の整備、敷地の整序を進め、土地の有効利用と都市機能の導入を図り、国際交流拠点・品川に相応しい業務、商業、文化、居住等の複合市街地の形成を図るため、土地区画整理事業の決定に関し、国家戦略都市計画建築物等整備事業を定めるものである。